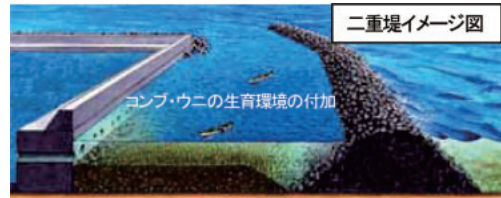


【港 湾 部 門】

事業名 もといねっぶ 元稲府漁港特定漁港漁場整備事業
 受賞機関 国土交通省北海道開発局 網走開発建設部紋別港湾事務所
 実施期間 平成14年8月2日～平成21年3月3日



全 景

〔事業概要と評価〕

元稲府漁港は、長周期波による港内副振動で漁業活動に支障を来すとともに、港内水域が狭隘なこともあり外来船の避難等が困難な状況であった。港内水域拡大のために新設する防波堤は、本体部と消波部（傾斜堤）を分離した二重堤方式とし、港内水域を浚渫してさらに長周期波の拡散を図った。また、浚渫岩を二重堤間に創出される静穏域に再利用し、ウニ、コンブの生育に適した藻場を造成した。

賛助会員：(株)大滝工務店、五洋建設(株)、(株)田中組、

事業名 大畑漁港施設災害復旧事業
 受賞機関 青森県下北地域県民局地域農林水産部 下北地方漁港漁場整備事務所
 実施期間 平成19年3月～平成21年3月



全 景



コンクリートバースター工法

〔事業概要と評価〕

大畑漁港は、平成18年の低気圧により、2つの防波堤L=850mのうちL=725m（ケーソン46函）が滑動、転倒。再度災害の防止のため、未被災区間を含めた全延長を「改良復旧」することとし、大規模工事としては全国で初めて「押さえ盛石工法」を採用した。また、全国でも例の少ない「油圧割岩機によるコンクリート構造物破碎工法」を採用し海上施工期間の短縮、撤去ケーソンの据付位置の入替えによる据付の効率化等図り、短期間で復旧。